

> 経営理念

「三者共栄」

「三者共栄」とは、お客さま（地域）・金庫・職員は三位一体であり、この三者の相互扶助関係の上にお互いの発展と幸せを築いていくという考え方です。つまり、業務の基本は、必ず「三位一体」で考えるということです。

常に三者のバランスを考えた業務活動に努めてまいります。



> 基本方針

「大阪シティ信用金庫は大阪経済の中における中小企業の繁栄、地域の発展に寄与し、併せて金庫職員の福利増進を図る」

> スローガン

「信頼で地域とつながる 大阪シティ信用金庫」

「大阪シティ信用金庫は地域から信頼され、愛される金融機関を目指し、府内全域をカバーするネットワークで大阪の発展に貢献していく」という私たちの思いを表しています。

> シンボルマーク

英文筆記体の「O」と「City」を組み合わせ、水都大阪の川の流れを連想させる伸びやかさと、お客さまとの豊かな交わりを表現しています。

さらに、大阪全体を一つの円に見立ててその中を大阪シティ信用金庫のマークで満たすことにより、大阪全域の発展を目指すことを表現しています。

コーポレートカラーのさわやかなブルーは、水都大阪をイメージさせると同時に信頼感を表しています。



> 役職員の行動規範〔お客さま・仕事への対応3原則〕

気配り

- 親切で心のこもった気配り
- 挨拶には一言添える
- 相手の身になって考え行動する

行動力

- きびきびした行動
- スピーディーな対応
- 思いついたらすぐ実行

知恵

- 柔軟で独創的な発想
- 創意と工夫
- 知識を生かす

> CSR活動

基本的CSR活動

1 法令等の遵守(コンプライアンス)

- 1 法令等を遵守する企業風土の構築
- 2 コンプライアンスに対する取り組み方針や活動の周知機能
- 3 管理態勢の強化(顧客情報の漏えい防止など)

2 経済的活動

- 1 経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報)の有効活用と安定利益の確保
- 2 お客さま(地域)への利益還元
- 3 職員への利益還元

積極的CSR活動

3 企業倫理の確立・徹底

- 1 違法性や不道德な要素を排除
- 2 ガバナンスの強化と信頼性の向上

4 積極的な地域貢献・社会貢献活動

- 1 顧客満足度の向上に資する総合サービスの提供
- 2 中小企業支援を通して豊かなコミュニティ創りへの貢献
- 3 文化・スポーツを通しての地域貢献
- 4 環境への配慮
- 5 社会の資産となる人材づくり

＞ 大阪シティ信用金庫「SDGs活動方針」・「SDGs宣言」



大阪シティ信用金庫「SDGs活動方針」

1 課題解決を通じた共有価値の創造

事業性評価や経営改善支援体制の継続的な充実による中小企業に適した資金供給の徹底、販路拡大、商店街など地域の活性化、創業支援、事業承継支援、中小企業景況調査の発表など、多様な課題解決支援を通じ、お取引先企業との共有価値を創造し、地元大阪経済の持続的な成長に貢献します。

2 社会的資産としての人材育成

自律的な課題解決能力や事業性評価能力の向上のための研修の強化、女性活躍のさらなる推進、生産性向上によるワークライフバランスの確立など、地域の多様な人材が活躍できる魅力ある職場環境の整備に取り組みます。

また、地域においても、セミナーの実施や大学への寄附講座を通じた金融教育の推進、地元小中学校への職場体験学習の協力、スポーツ大会の協賛による青少年の健全育成、SDGsに連動する金融サービスの提供による多様な人材の雇用促進支援、教育環境の整備などに取り組みます。

3 賑わいのあるまちづくり

地方創生に向け、地方公共団体や外部機関とのさらなる連携促進、街頭募金や店周清掃など社会貢献活動への参加、市民スポーツの普及による役職員ならびに地域住民の健康促進、ソーシャルビジネス支援、まちづくりファンドの創設により、地域に根差した課題の解決を通じ、賑わいのあるまちづくりに取り組みます。

4 環境負荷低減

21世紀金融行動原則への署名に参画し、預金や融資、投資信託など金融商品の提供を通じた緑化推進、環境負荷低減に取り組めます。

また、事業活動においても省エネルギー、リサイクル、再利用、ごみ減量化などを促進し、低炭素・循環型社会の実現に貢献してまいります。

大阪シティ信用金庫「SDGs宣言」

大阪シティ信用金庫は、経営理念「三者共栄」およびスローガン「信頼で地域とつながる」の実践に向け、国際連合が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」達成への取り組みを通じ、お取引先中小企業はじめ地域の社会的な課題解決と持続可能な社会の実現に努め、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。

＞ 健康経営の取り組み

当金庫は、次のとおり「健康宣言」を掲げ、健康経営の推進に向けて取り組みます。

大阪シティ信用金庫「健康宣言」

大阪シティ信用金庫は、お客さま(地域)・金庫・職員の三者相互の発展と幸せを築く「三者共栄」を経営理念とし、「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、「大阪経済の中における中小企業の繁栄、地域の発展に寄与し、併せて金庫職員の福利増進を図る」を基本方針として取り組んでいます。

お客さまの幸せと地域の発展を築くためには、職員がまず健康であることが必要です。職員が健康でいきいきと活動することで、お客さまの抱える課題を解決し、地域の繁栄に繋がります。

大阪シティ信用金庫は、経営者自らが率先して、積極的に職員の健康課題に取り組み、健康で豊かな生活環境をサポートし、地域の発展に貢献することを宣言いたします。

1 健康宣言

- 1 職員とその家族の健康維持・増進を図るための健康サポートを推進します。
- 2 CSR活動を通して、健康で明るい地域社会の発展に寄与します。
- 3 健康経営の実現のため、ワークライフバランスの充実を図り、さらなる金庫の発展をめざします。

2 取組事項

- 1 定期健康診断受診率100%
- 2 メンタルヘルスクアの推進
- 3 産業医および保健師等による健康相談
- 4 ウォーキングなど定期的な運動の奨励
- 5 健康セミナーの開催、健康レポートの毎月発信
- 6 インフルエンザの予防と感染防止
- 7 歯科検診の実施
- 8 禁煙の推進および受動喫煙対策への取り組み
- 9 年次有給休暇取得の促進

3 実施体制

- 1 理事長が最高責任者として健康経営を推進し、金庫の健康経営施策を担当する課を人事部に設置しています。
- 2 大阪府信用金庫健康保険組合など外部機関と連携し、職員の健康保持・増進に関する情報を共有し、今後の課題に対する施策を検討、実施しています。
- 3 健康経営の課題や実施内容については、理事会に報告し、横断的に取り組みます。

「健康経営優良法人」の認定

当金庫は、健康経営の取り組みの実施状況等が認められ、5年連続で「健康経営優良法人」の認定を受けました。

認定日 令和6年3月11日



2024
健康経営優良法人
Health and productivity